

平成19年度外部評価（中間）

【評価基準】 A...自己評価は適当である B...自己評価は適当でない
C...外部評価は可能であるが資料不足 D...外部評価は不可能である。

領域	短期経営目標	評価指標・評価基準		参考資料	自己評価	外部評価部会記入欄		
		成果指標（めざす児童の姿）				評価	自由記述	
学力の向上	学ぶ意欲を引き出すための指導法工夫改善に取り組む。	4	授業への理解度（満足度）90%以上		2.4	C	<p>【工夫改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな工夫をしたかを具体的に、あるいは具体物で確認する必要がある。その上で評価したい。 ・教師の所感が学年ごとになっているので、どのレベルが分からない。 ・学年により注意や指導の内容が変わるため判断が困難。 <p>【国語力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年により注意や指導の内容が変わるため判断が困難。 ・「クラスあるいは学年によってかなり実態に差がある。」とあるがその理由について分析し、改善方法を考える必要がある。 ・状況に応じた基本となる話し方や聞き方をパターン化したものを、学年に応じてつくるのも一つの方法。 <p>【書き方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導する教師に「書き方の評価基準」に対する疑問が見て取れる。 ・学年ごとの指導目標（基準）が分からないため、教師の所感に対する判断がつかねる。 	
		3	80%以上					
		2	70%以上					
		1	70%未満					
	国語力の向上を図る。	話し方・聞き方の評価基準をクリアできた児童			2.2	A		
		4	（低・中）85%以上 （高）75%以上					
		3	（低・中）75%以上 （高）70%以上					
		2	（低・中）65%以上 （高）60%以上					
	書き方の評価基準をクリアできた児童	書き方の評価基準をクリアできた児童			2.2	A		
		4	（低・中）80%以上 （高）75%以上					
		3	（低・中）75%以上 （高）70%以上					
		2	（低・中）65%以上 （高）60%以上					
	基礎学力の確実な定着を図る。	テストで80点をクリアできた児童			低・中 52%	1		
		4	（低・中）85%以上 （高）80%以上					
		3	（低・中）80%以上 （高）75%以上					
		2	（低・中）75%以上 （高）70%以上					
テストで前回よりも伸びた児童		テストで前回よりも伸びた児童		高 37%	1			
		4	（低・中）90%以上 （高）85%以上					
		3	（低・中）80%以上 （高）75%以上					
		2	（低・中）75%以上 （高）70%以上					
豊かな人間性の育成	子ども同士、子どもと教職員の温かい人間関係づくりに取り組む。	4	先生や友だちが認め励ましてくれると感じる児童95%以上		1.8	C		
		3	90%以上					
		2	85%以上					
		1	85%未満					
	言語環境を整える。	4	丁寧な言葉遣いで話すことができる児童90%以上		2.0	A		
		3	85%以上					
		2	80%以上					
		1	80%未満					
	社会や自然とのかかわりを強め、体験を通しての学習を重視する。	自然や社会との関わりについて、気付きを自分でまとめることができる児童			2.4	B		
		4	95%以上					
		3	90%以上					
		2	85%以上					
	健康・健康・体力づくり	体力の向上を図る。	外遊び（投の遊びを含む）が日常化したと感じる児童			2	A	
			4					90%以上
			3					80%以上
			2					70%以上
早寝の習慣ができていない児童		早寝の習慣ができていない児童		下学年 80%		2		
		4	（下）90%以上 （上）85%以上					
		3	（下）85%以上 （上）75%以上					
		2	（下）80%以上 （上）70%以上					
		早起きの習慣ができていない児童	早起きの習慣ができていない児童			上学年 66%	1	
			4	（下）80%未満 （上）70%未満				
			3	（下）90%以上 （上）85%以上				
			2	（下）85%以上 （上）75%以上				
家庭と連携し、基本的な生活習慣の確立を図る。		毎朝朝食がとれている児童		92%		2		
		4	100%					
		3	95%以上					
		2	90%以上					
	家庭学習が定着している児童	家庭学習が定着している児童		74%	2			
		4	85%以上					
		3	75%以上					
		2	65%以上					
泳力の向上を図る。	泳力25m以上の4年生児童80%以上		55人/73人中 75%	3				
	4	80%以上						
	3	70%以上						
	2	60%以上						
	4	60%未満						
	3							
	2							